

令和6年(1月～11月)労働災害の発生状況

※労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害により作成

※()内の数値は死亡者数(内数)を表す

業種別の労働災害発生状況(対前年比)

【表 業種別の労働災害発生状況】

尼崎労働基準監督署

業 種	令和6年(1月～11月)		前 年 同 期		前 年 比 較		
	死傷者数 (人)	構成比 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	
全 産 業	364 (2)	100.0% (100.0%)	378 (1)	100.0% (100.0%)	-14 (1)	-3.7% (100.0%)	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 含む)	169 (1)	46.4% (50.0%)	187 (1)	49.5% (100.0%)	-18 ()	-9.6% ()	
製 造 業	65	17.9% ()	79	20.9% ()	-14 ()	-17.7% (-)	
鉱 業		()		()	()	(-)	
建 設 業	34	9.3% ()	23 (1)	6.1% (100.0%)	11 (-1)	47.8% (-100.0%)	
運 輸 交 通 業	50	13.7% ()	63	16.7% ()	-13 ()	-20.6% (-)	
貨 物 取 扱 業	14	3.8% ()	14	3.7% ()	()	(-)	
農 林 業	2 (1)	0.5% (50.0%)	3	0.8% ()	-1 (1)	-33.3% (-)	
畜 産 ・ 水 産 業	4	1.1% ()	5	1.3% ()	-1 ()	-20.0% (-)	
第三次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 除く)	195 (1)	53.6% (50.0%)	191	50.5% ()	4 (1)	2.1% (-)	
商 業	卸 売 業	3	0.8% ()	4	1.1% ()	-1 ()	-25.0% (-)
	小 売 業	30	8.2% ()	45	11.9% ()	-15 ()	-33.3% (-)
	上記以外の商業	10	2.7% ()	9	2.4% ()	1 ()	11.1% (-)
	計	43	11.8% ()	58	15.3% ()	-15 ()	-25.9% (-)
通 信 業	8	2.2% ()	5	1.3% ()	3 ()	60.0% (-)	
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業	21	5.8% ()	17	4.5% ()	4 ()	23.5% (-)
	社 会 福 祉 施 設	56	15.4% ()	61	16.1% ()	-5 ()	-8.2% (-)
	上記以外の保健衛生業		()		()	()	(-)
	計	77	21.2% ()	78	20.6% ()	-1 ()	-1.3% (-)
接 客 娯 楽 業	飲 食 店	20	5.5% ()	10	2.6% ()	10 ()	100.0% (-)
	ゴ ル フ 場		()		()	()	(-)
	上記以外の接客娯楽業	6	1.6% ()	2	0.5% ()	4 ()	200.0% (-)
	計	26	7.1% ()	12	3.2% ()	14 ()	116.7% (-)
清 掃 ・ と 畜 業	ビルメンテナンス業	7	1.9% ()	6	1.6% ()	1 ()	16.7% (-)
	廃 棄 物 処 理 業	5	1.4% ()	6	1.6% ()	-1 ()	-16.7% (-)
	上記以外の清掃・と畜業	2	0.5% ()	4	1.1% ()	-2 ()	-50.0% (-)
	計	14	3.8% ()	16	4.2% ()	-2 ()	-12.5% (-)
そ の 他 の 事 業	警 備 業	7	1.9% ()	6	1.6% ()	1 ()	16.7% (-)
	上記以外のその他の事業	13 (1)	3.6% (50.0%)	12	3.2% ()	1 (1)	8.3% (-)
	計	20 (1)	5.5% (50.0%)	18	4.8% ()	2 (1)	11.1% (-)
金 融 広 告 業	3	0.8% ()		()	3 ()	(-)	
映 画 演 劇 業		()		()	()	(-)	
教 育 研 究 業	4	1.1% ()	4	1.1% ()	()	(-)	
官 公 署		()		()	()	(-)	
(陸 上 貨 物 運 送 業)	59	16.2%	62	16.4%	-3 ()	-4.8% (-)	

注 一 〇 第三次産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、接客娯楽業、清掃・と畜業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種(商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、その他の事業、金融広告業、映画演劇業、教育研究業、官公署)を第三次産業と呼んでいます。